

9月は新世代のための月間です

THE WEEKLY REPORT

RI 第 2820 地区

水海道ロータリークラブ



地域を育み、大陸をつなぐ

2010-2011年度 テーマ

見つめなおそう ローターの心
つくろう 新たな未来を

2010-2011 年度 RI会長
レイ・クリンギンスミス

次回例会予定 9月29日 新世代委員会フォーラム
10月6日

VOL. 48 No. 10 (通算No. 2251)

2010年9月22日(水)例会プログラム

点 鐘

ロータリーソング

ビジター紹介

出席報告

SAA報告

諸 報 告

幹事報告

会長挨拶

会員卓話 鈴木旦磨会員



「北ドイツ シュベリン城」

写真提供:某会員

2010-2011年度 会長 白井 豊 幹事 大塚 令昌

創立 1963年9月25日

《例会場・例会日》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790

常陽銀行水海道支店内 3F

毎週 水曜日 12:30~13:30 ☎ 0297-22-1251

《事務所》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386

釜久ビル 3F

TEL0297-30-0875

Fax0297-30-0876

E-mail mitsu-rc@lapis.plala.or.jp

URL <http://www.mitukaido-rc.jp/>

9月は新世代のための月間です

THE WEEKLY REPORT

例会報告 Vol.48 No.9 (No.2250) 9月8日(水)雨 (司会 亀崎徳彦委員)

本例会での主な事項

☆会長挨拶

☆会員卓話 北村 仁会員

諸 報 告

ロータリー財団 山野井周一委員長

22日より、ロータリー財団寄付、宜しくお願い致します。

幹 事 報 告 大塚令昌幹事

週報受理クラブ 藤代RC

例会変更通知 牛久RC 9月27(月)→9月26日(日) 協働奉仕活動

会 長 挨 拶 白井 豊会長



御挨拶申し上げます。今から59年前の1951年の今日9月8日は、日本が太平洋戦争で敗れ、連合国の管理に入り、正式に戦争終結の為に連合国がサンフランシスコで講和会議を開き、時の吉田 茂首相が平和条約に調印した日です。調印、即ち、日本が国際社会に改めて復帰した日と言えます。御存知かも知れませんが、最初の予定では外務省が用意した英文の独立宣言書を読み上げるはずでしたが、首相の腹心、白州次郎が自国の独立宣言文を日本語でしたための巻紙の文書を読み上げたのは有名な話です。このような時でも、自国、己をこの様な形で表現するという素晴らしい発想があったればこそ、その後凄まじい勢いで復活し、経済大国と呼ばれるまでに発展できたのだと思います。

しかし、悲しいかな、バブル崩壊からの約20年は色々な面で著しく衰退してしまいました。今一度、早く復活し、元気な日本になりたいものです。

我々一人一人本当の意味での職業奉仕を通じて、様々な形で社会貢献をしたいものだと思います。更には、ロータリー活動を通して、思いやりのある社会が出来ればと願って挨拶を終わります。

会 員 卓 話 「水海道ロータリークラブの歩み」 北村 仁会員



(1) 1964年1月28日 水海道ロータリークラブ誕生と常陽銀行(1963～1965)

(2) 入会時のロータリー (公式訪問時の週報発行問題)

(3) 救急自動車寄贈(1966～1967)140万円・・・当年度の予算額280万円

(4) 1968年 境ロータリークラブ誕生・・・梅沢謙一郎会員特別代表

(5) 創立10周年記念事業・・・駅前時計塔

(6) 1979～1980 第3分区より第4分区となる

(7) 1981年 ケリー・グリヒン来日

オーストラリア・ツウンバロータリークラブとの青少年交換 そして25年

ロータリーに対する思い

1965年1月入会、大久保さん、山中さんと共に

毎週の例会、地区大会・地区協議会への出席

ロータリー・・・親睦－自分を磨く－職業人としての成功

奉仕－職業奉仕－地域社会－世界社会

9月は新世代のための月間です

THE WEEKLY REPORT

出席報告 (古谷榮一委員長)

会員総数	出席者数	欠席者数	賜暇	メーク	出席率
57名	45名	12名	0名	12名	100.00%

ニコニコボックス 北村英明委員長

入金計 ¥22,000 累計 ¥634,000

猛暑も一段落し、恵みの雨です。 白井会員
ようやく雨が降って、一安心です。 田上会員
ありがたい雨が降りました。 染谷(昭)会員
ネームプレート忘れしました。 五木田(利)会員
11日、宜しくお願いします。 石塚(幸)会員
孫、4人目誕生、女の子です。 山野井会員
北村PG、今日は宜しくお願いします。 古矢会員
欠席届けしておりましたが、出席してしまいました。 鈴木(豊)会員
先週欠席しました。 五木田(裕)・雨谷・松崎 各会員
その他 横山会員

会報委員会 秋田政夫委員長 石塚利明副委員長 穂戸田好範委員 石塚幸一郎委員

管理委員長の思い

青少年プログラムがロータリーの公共イメージを高める

2010年9月



ロータリーには多くの青少年プログラムがあります。インターアクトやロータリー青少年交換といった若い参加者のためのプログラムは、ロータリー財団から補助金を提供されているわけではありません。しかし、これらはロータリーについてとても好ましい公共イメージを生み出すものであり、それによってロータリー財団も恩恵を受けています。また、これらのプログラムを通じて初めてロータリーを経験する参加者が、将来的にロータリークラブの会員となり、財団への寄付者となる可能性を秘めているという点からも、青少年プログラムはとても重要と言えます。

国際親善奨学金、研究グループ交換、ロータリー世界平和フェロシップなど、もう少し年齢層の高い参加者のためのプログラムは、ロータリー財団からの補助金を受けて実施されています。私が特に関心を寄せている平和および紛争解決の分野における国際問題研究のためのロータリー・センターは、いつの日か、ロータリー・プログラムという宝石箱を彩る中心的な宝玉となるかもしれません。私たちは、ロータリー・センターのプログラムのために、9,500万ドルを目標とする募金キャンペーンを行っています。この募金活動は、年次プログラム基金や恒久基金、さらにはロータリーの2億ドルのチャレンジなどと同様に大切なものです。

すべての青少年プログラムが平和プログラムです。特に、青少年交換の参加者は、まったく新しい環境の中で平和大使として活躍します。多くの期待に応える青少年交換の参加者は、私たちの大いに誇りとする人たちです。

9月は新世代のための月間です

THE WEEKLY REPORT

年齢を問わず、また自国か外国かを問わず、地域のプロジェクトに参加する学生は誰でも、「超我の奉仕」を通じて「地域を育み、大陸をつなぐ」人たちなのです。

カール・ヴィルヘルム・ステンハマー

財団管理委員長



ポリオについて

20年間にわたる努力が実り、ロータリーと協同団体は、ポリオの撲滅にあと一歩というところまでたどり着きました。しかし、完全な撲滅を果たすには、今、すべての力を振り絞らなければなりません。私たちは、歴史的な機会を迎えているのです。

ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団から授与された3億5,500万ドルのチャレンジ補助金に上乗せする2億ドルを集めるために、ロータリーへのご寄付にご協力ください。開発途上国には、ポリオの感染によっていまだ身体の麻痺に冒され、将来の希望を見出すことのできない子供たちと、その苦境に直面する家族がいます。ゲイツ財団の補助金とロータリーの募金によってもたらされる5億5,500万ドルは、このような国々における予防接種の支援に直接、投入されることになります。

世界のどこかでポリオに脅かされている子供が一人でもいる限り、世界中の子供たちが同じ脅威にさらされていることになります。リスクはきわめて高いと言わざるを得ません。

国際ロータリーホームページより



大洗アクアワールド

写真提供:石塚克己会員